

『時事直言』 No.1515 2021 年 11 月 19 日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[twitter 日本語] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[twitter 英語] [T_Masuda_eng/](https://twitter.com/T_Masuda_eng)

[instagram] [t_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

魔訶不思議な財政支出 55.7 兆円

3,000 万都市の東京都の感染者数が一日わずか 20 名前後、全国でも 200 名以下になった今日とコロナ緊急事態宣言が発せられた昨年 4 月と比べると正に天国と地獄である。

地獄から国民を救う為に使われた支援金が 48.4 兆円で天国までのあと一歩の為に払う支援金が 55.7 兆円という過去最大なのは何故か。

10 月 28 日の記者会見で黒田日銀総裁は記者の質問に答えてわざわざ「日銀は財政ファイナンスをしていない」と述べが、本当のところは日銀はこれから財政ファイナンスをすると言う予告である。

(日銀に限らず官僚は説明しにくいことを計画している時は事前に予防線を張る)

財務省の矢野事務次官が与野党の選挙公約を見て与野党は財政バラマキ合戦をしている、これでは財政破綻を招くと警戒したのも、来るべき大規模財政支出に際して財務省が監視しているから安心だと言うメッセージを送る為であった。

何時もの政官出来レースである。

事実 55 兆円支援策発表後財政健全化問題を誰も取り上げない。

日銀は 9 月 1 日の 701 億円の ETF 買いを最後に市場介入を止めている。

昨年までは最低年 4 兆円、最高 7 兆円を使ったのに今年はまだ 7,000 億プラスでしかない。

量的緩和を差し控え、来るべき大規模緩和の為に大量資金を溜め込んでいる。

コロナの現状に合わない大規模財政出動、そしてその為の日銀の財政ファイナンス、さらには爆発的量的緩和準備。

「不思議なことには裏がある」!

財務省は誰のものか、日銀は誰のものか(中原伸之著)?

すべて「本年大納会ニッケイ 38,915 円」に関わっている。

本日の「増田俊男のインターネット国際政経塾」で詳しくお話しする。

今日こそ、お見逃しなく!

増田俊男の「目からウロコのインターネットセミナー」大好評配信中!

1 ヶ月わずか約 ¥1,000! ご契約は 1 年単位になります

現在大好評配信中! 「目からウロコのインターネットセミナー」! 視聴期間はお申込み翌月より 12 ヶ月となりますのでお申込み月は無料でご視聴頂けます。1 か月の平均配信回数は 4~6 回になります。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313、HP: www.chokugen.com) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。